

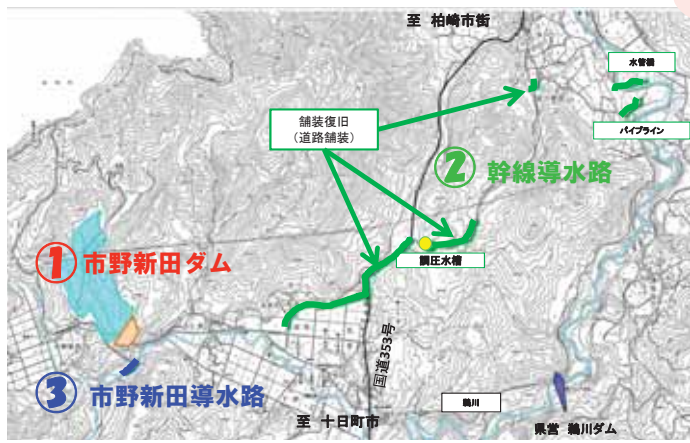
市野新田ダム工事の進捗状況

国営事業だより

水を繋ぎ、地域を興す

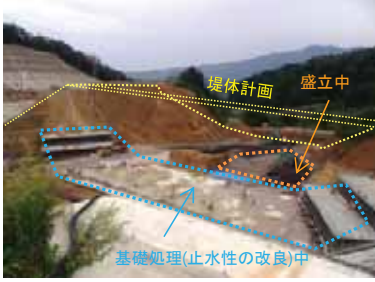
第26号

平成27年10月20日



①市野新田ダム建設工事

9月上旬に河川管理者(県)による基礎地盤検査を受検し、堤体の盛立工事を開始しました。また、基礎地盤の止水性の改良工事、洪水吐コンクリート工事を引き続き行っています。今後も、工事の安全と品質の管理に努めてまいります。



堤体下流施工状況



基礎処理工施工管理状況

盛立工施工管理状況

③市野新田導水路工事

鶴川からの取水を市野新田ダムまで運ぶためのパイプラインを整備する工事です。昨年度に引き続き実施していましたが、今年度施工分は無事完了しました。ご協力いただきありがとうございます。



施工中



完了



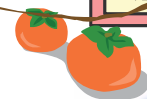
棚入林道(コンクリート路面工)



高原田工区(舗装復旧工)

②幹線導水路工事

道路の舗装復旧工事については、棚入林道のコンクリート打設を10月15日に終え、高原田集落内市道の舗装復旧を10月13日から10月下旬にかけて行う予定です。また、国道353号線及び野田市内道の舗装復旧を10月下旬から行い、11月末に完成する予定です。交通規制等ご不便をおかけしますが、ご理解の程よろしくお願い致します。



高柳町の柵ヶ原ダム周辺に広がるスキ

<発行元>
北陸農政局 柏崎周辺
農業水利事業所
柏崎市南半田18-15
TEL:0257-24-5731
ホームページは
柏崎 国営

市野新田取水工の水理模型実験見学会

7月29日、市野新田ダムの建設現場近くの女谷集落の皆様、当事業所が行った模型実験の見学会に、ご参加いただきました。これは、当事業で鶴川に建設を予定している市野新田取水工の設計の参考とすため、取水量などの実証を目的として、つくば市の農村工学研究所に1/5スケールの取水工の模型を作成したものです。集落の皆様には、模型の仕組みや水の流れ方等を確認して頂き、今後の設計・工事実施のために御意見を頂きました。



農業農村工学会のコンソーシアムを開催

9月15日、柏崎市において、農業農村工学会の北陸コンソーシアムが開催されました。このコンソーシアムは、技術力の向上や技術者教育を目的に本年度から始めた取り組みで、北陸の産官学の技術者のための現地見学会や技術勉強会を開催することとして、市野新田ダムをテーマとし、現地見学会とダムの必要性や耐震設計等についての講義を実施しました。大学や企業から多くの参加を得て活発な議論が繰り広げられました。

小林新北陸農政局長就任

北陸農政局では、10月1日に、小林新北農政局長が就任しました。以前に新潟県庁での勤務経験のある小林局長は就任挨拶として10月9日に柏崎市を訪問し、品田川羽村長、山田柏崎副市長、坪谷新潟県柏崎地域振興局農村振興部長らと懇談しました。懇談会では、農政局・自治体が一丸となって柏崎刈羽地域の農業の発展に対応していくことを確認しました。



小林厚司 北陸農政局長



田んぼの学校 実りの収穫編

10月3日(土)に鶴川地域において、春に皆で植えたサツマイモと稲の収穫が行われました。子どもたちは、大きなサツマイモに興奮したあと、黄金色に実った稲穂を手鎌で収穫し、はさかけを手伝いました。豊かな実りの秋を実感した一日となりました。



※お詫言と訂正
前号で掲載しました田んぼの学校について、柏崎市長主催と記載しておりましたが、正しくは鶴川振興協議会主催です。訂正してお詫言いたします。

社会人2年目の一言(第2号)



4月から着任した有田昌央です。私事ですが、この10月に結婚しました。柏崎の魅力と共に見つけていこうと思います。

※全3号です。



後谷ダムで「万灯会」を開催

8月29日(土)に、後谷ダムの堤体をロウソクの灯りでライトアップする「ひかり遊び 万灯会」が開催されました。今年も近隣の小学生らが絵付けした瓶が並べられ、カラフルな灯りがダム堤体を彩りました。また、地元のコーラス教室によるコンサートや、出店なども企画され、多くの来場者が幻想的なひとときを過ごされました。

↓万灯会フォトコンテストの受賞作品は本誌裏面をご覧ください

万灯会フォトコンテスト2015 結果発表



国
宮
事
業
だ
よ
り

水を繋ぎ、地域を興す

特別号

平成27年
10月20日

グランプリ

「月と共演」 森基嗣氏



優秀賞 「水を見守るハート&スター」 本間一成氏



優秀賞 「家族の灯り」 吉村侑一郎氏



優秀賞 「坂の灯りの上」 中西大介氏

万灯会フォトコンテストへ多数の応募をいただき、ありがとうございました。厳正なる審査のもと、グランプリ1点、優秀賞3点が見事決定しました。

選定のポイントは「万灯会らしさ」。どの作品も、優しい灯り、人々のぬくもり、壮大なダムとの印象を与えてくれました。

受賞作品を含めた応募作品は、次年度のポスターや広報活動等に活用させていただきます。

